

教育プログラム・コースの概要

大学名等	慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科博士課程看護学専修						
教育プログラム・コース名	がんライフステージケア研究コース						
対象者	健康マネジメント研究科博士後期課程看護学専修大学院生						
修業年限（期間）	3年						
養成すべき人材像	ライフステージに応じたがん対策を推進するために、さまざまなライフステージにおける専門的看護、および、生涯にわたりがん対策が必要となる遺伝性腫瘍患者・家族の状況への理解を深め、意思決定支援、治療アドヒアランス、セルフケア能力促進に関わる看護介入を設計・管理し、inter-professionalな専門職者と連携・共同し、ライフステージケア研究を推進し、アウトカムを臨床に浸透できる看護学研究者の育成を目指す。						
修了要件・履修方法	・必修科目10単位を履修し、学位論文審査、最終試験に合格すること。						
履修科目等	<必修科目> 看護学特論Ⅰ（2単位）、看護学特論Ⅱ（2単位）、看護学合同演習6単位						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	○修士課程に設置されている小児・母性・老年・遺伝看護等に関するライフステージに関わる幅広い科目履修が可能である。○看護学合同演習では、がん対策に不可欠な在宅・公衆衛生・精神看護の視点からの内容が組み入れられ、ライフステージに応じたがん対策推進に資する研究の理論と方法論を修得する。						
指導体制	がん・遺伝・精神といった臨床領域に加え、小児・母性・老年看護のライフステージおよび在宅・公衆衛生看護を含む看護学専修研究科委員15名による指導を中心に、医学研究科をはじめとする学際的な教授陣からの指導が得られる。						
教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想	がん医療・看護に関わる研究・教育職および臨床・臨地における高度実践者						
受入開始時期	平成30年4月						
受入目標人数	対象者	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	計
	博士後期課程 大学院生	0	1	1	1	1	4
	計	0	1	1	1	1	4